



共同の支援活動を強化しましょう

園長 山下 勝弘

2018年の学園の子ども達のクリスマス会の礼拝で、参加した児童と職員は、クリスマスのお出来事が、「神さまが常にわたしたちと共におられる」ことを伝えてくれる出来事であったことを、改めて心に強く覚えあいました。

そして、「神さまが常にわたしたちと共におられる」ように、職員は児童とお互いに共にいる生活を分かちあい、その関係の中で、お互いが支えあうことを大切にしたい生活を創り出すことを願う思いを強く持って、新しい年2019年を迎えています。

そのためには、子ども達の生活が学園においても、家庭、学校においても、さらに社会においても、この関係が常に働く環境を準備し、これを育て、強化する努力が関係者間で必要な前提条件になります。

特に学園職員と家族間で、それぞれの児童について共通の理解、共通の支援の方針と方法、共通の達成目標を共有し、児童一人一人に寄り添い、共に生活をわかちあい、児童が持っている成長発達する可能性を支え、育てていく努力が重要になってきます。

新しい年2019年は、家族のみならず職員がこれまで以上に、共に児童一人一人に寄り添い、共に生活をわかちあう働きを強めることができるよう、おたがいに努力をして共同の支援活動を強化しましょう。

送別会



3月5日送別会が行なわれました。学園生活を振り返る写真スライドを観たり、おいしいケーキを食べて、お祝いしました。参加した全員が、お互いに大切な友達との別れを惜しみながらも、心の中ではいつも一緒だと約束し、励まし合いました。卒園生さんはこれからも自分らしく元気に頑張ってください。

新春めぐみスポーツ大会



しっぽ取り競争



宝探し競争



三輪車リレー



新聞渡りリレー



ピンポン玉リレー

1月13日、レクリエーションとして「新春めぐみスポーツ大会」を行いました。競技は全部で5種目。2チームに分かれて熱戦を繰り広げました。

HAPPY BIRTHDAY

1月



2月



3月



1月、2月、3月のそれぞれの月に誕生日会を行いました。みんな素敵なプレゼントをもらって喜んでいました。会食では楽しい雰囲気ケーキを頂きました。

苦情解決委員会

子どもたちの生活や環境、職員の対応などについての苦情を受け付け、解決に取り組めます。お気軽にご相談ください。

また、牧人会の苦情解決第三者委員会も設置されています。苦情受付箱「みんなのこえ」への投書や受付窓口などに直接相談するほか、第三者委員に相談することもできます。

